

防災グッズを備えよう

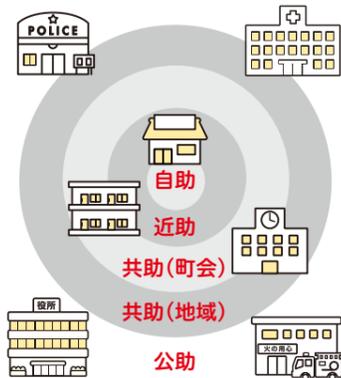
能登半島地震のような大規模災害時は、最初の3日間(72時間)は救助・救命が最優先されます。電気や水道などのライフラインや流通機能がまひし、生活物資の調達が難しくなることも見込まれます。また、市の指定避難所にもすぐには必要な物資が届かない可能性もありますので、日頃から非常持ち出し品や備蓄品を準備しておきましょう。

非常時備蓄品(例) 災害復旧までの最低3日間程度を生活できるように準備しましょう

- 飲料水**
 - ペットボトルや缶入りのミネラルウォーター
 - 貯水した防災タンクなど(1人1日3Lを目安に)
- 非常食品**
 - お米(缶詰・レトルト・アルファ米も便利)
 - 缶詰・レトルト食品
 - 梅干し・調味料など
 - ドライフーズ・チョコレート・飴(菓子類など)
- 燃料**
 - 卓上コンロ
 - ガスボンベ
 - 固形燃料
- その他**
 - 生活用水(風呂・洗濯機などに貯水)
 - 毛布・寝袋・洗面用具・ドライシャンプーなど
 - 調理器具(鍋・やかんなど)
 - バケツ・各種アウトドア用品など

使いながら備蓄する ローリングストック法

家庭で利用している食料や日用品を少し多め(3日分程度)に購入し、日常生活で使いながら減った分を買い足していくローリングストック法を実践しましょう。



命をつなぐ自助・近助・共助

発災▶0分	自助(自分) 身の安全確保
発災▶3分	自助(家族) 家族の安全確保・火の元確認・出口確保
発災▶30分	近助(隣近所) 隣近所で助け合う
発災▶3時間	共助(自治公民館) 安否確認 初期消火・救助救出
発災▶3日間	共助(地域) 自主防災組織など

自助・近助・共助の意識を!

能登半島地震では発災直後、多くの方が家族や近隣住民により救出されるなど、「自助・共助」の重要性が再認識されています。自助・共助に加えて、「近助(近隣住民で助け合う)」という防災意識により、いざという時に協力し合う地域を育てていきたいと思います。

安心して避難所を利用ください

避難受け付けがスムーズ
避難所では、運転免許証やマイナンバーカードなどの本人確認書類がなくても、避難所管理システム「ポケコム」に事前登録した情報をQR化したものを読み取る方法や、口頭での聞き取りで受け付けられます。避難所で書類に書きする必要がないため、スムーズな受け付けができます。

Wi-Fi環境を整備

市では、一次避難所にWi-Fi環境を整備する「デジタルケア避難所構築事業」に取り組んでいます。避難所開設時は、フリーWi-Fiを開放しているので、安否確認やインターネットでの情報収集に役立ててください。

避難所の混雑状況がリアルタイムで把握可能に!

市ホームページから、一次避難所の避難者の人数や混雑状況がリアルタイムで確認できます。



地震・台風・大雨・土砂災害 今できる備えを

近年、国内では地震や台風、集中豪雨などの災害が多く発生し、甚大な被害を及ぼしています。令和6年1月1日に発生した能登半島地震や本市でも震度5強を記録した同年8月8日の日向灘沖地震は、私たちの記憶に新しいでしょう。

これから災害が発生しやすい時期を迎えます。都市圏総合防災マップなどを活用するとともに、テレビやラジオ、インターネットを使った情報収集や災害時の連絡先などを把握しておき、いざという時に落ち着いて行動できるようにしましょう。

◎問い合わせ 危機管理課 ☎23-2129

災害時の情報収集に役立つ、主なウェブサイトなど

災害時は、エリアメールやホームページ、SNSなどで防災情報をお知らせします。また、宮崎県防災・防犯情報メール配信サービス、宮崎地方気象台スマートフォン向けホームページ、ヤフー防災速報などでも、命を守るための情報を発信します。日頃から、気象に関する情報を入力できるようにしておきましょう。

◎市ホームページ 避難情報や開設する避難所情報などを発信します

◎宮崎県防災・防犯情報メール配信

都市圏総合防災マップの確認を

災害から命を守るためには、あらかじめ土砂災害や洪水などの危険箇所を把握し、指定避難所や避難経路などを確認するなど、事前の情報収集が重要です。居住地域にどのような災害の恐れがあるか事前に確認しておきましょう。

防災マップは、市役所危機管理課で取得できるほか、市ホームページでも確認できます。

サービス 防災や防犯、消防、火山、台風など、希望する情報が登録者にメールで配信されます

◎宮崎地方気象台スマートフォン向けホームページ 今後の雨雲の動きや自治体ごとの警報・注意報発令状況などの情報を確認できます

◎ヤフー防災速報アプリ 希望する災害情報などの通知を受けることができます

◎NHKニュース・防災アプリ 最新ニュースや防災情報を入力できます

◎災害時の連絡先 消防・救急は119番 警察は110番

◆避難所に関する事	地域振興課 ☎23-7146	◆停電に関する事	九州電力送配電株式会社 都城配電事業所 ☎0120-426-306
◆水道の断水に関する事	上下水道局 ☎23-4510 (お客様センター)	◆道路の被害	維持管理課 ☎23-2752
◆側溝・排水路などに関する事	維持管理課 ☎23-2752	◆田畑の土手崩れに関する事	農村整備課 ☎23-2981
◆災害全般・り災証明に関する事	危機管理課 ☎23-2129	◆浸水被害の消毒に関する事	環境政策課 ☎23-2130
◆災害時のごみ出しに関する事	環境業務課 ☎24-5560	◆災害で発生したごみの処理に関する事	環境施設課 ☎23-3319